

提出順	2	発言順	2	令和 3 年 11 月 12 日
				午前 午後 8 時 45 分受領

(3 枚中No. /)

令和 3 年 11 月 12 日

安曇野市議会議長 平林 明 様

安曇野市議会議員 井出 勝正

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 3 年安曇野市議会 12 月定例会		
発言の方法	<input checked="" type="checkbox"/> 一問一答 <input type="checkbox"/> 一括質問一括答弁	質問時間	20 分
答弁を求める者	<input checked="" type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 副市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 他 ()		
	担当部長 <input type="checkbox"/> 総務部 <input type="checkbox"/> 政策部 <input type="checkbox"/> 財政部 <input type="checkbox"/> 市民生活部 <input type="checkbox"/> 福祉部 <input type="checkbox"/> 保健医療部 <input type="checkbox"/> 農林部 <input type="checkbox"/> 商工観光部 <input type="checkbox"/> 都市建設部 <input type="checkbox"/> 上下水道部 <input type="checkbox"/> 教育部 <input type="checkbox"/> 他 ()		
質問事項	認定こども園の運営は公営で		
質問の要旨 (具体的に記載してください) 1 「民間活力を活かし、民間でできることは民間にしてみよう」前市長によって進められた民営化の方針を見直し、運営も直営で実施していくことについて伺う。 ①民営化の方針は誤りではなかったか。子どもの保育に係ることをともあろうに行政改革の推進をする行政改革推進委員会に「公立保育園の民営化に関する基本的な考え方」と諮問したこと自体に問題があったのではないか。 ②行政改革推進委員会の答申をうけて作成した「安曇野市立認定こども園民営化中長期ビジョン」によって市は民営化を進めているが、市長はこれを是とし、今後もこの方向で市立認定こども園の民営化をすすめるのか。 ③市長の「こどもを安心して産み育てることのできる環境を整備します」という公約は、施設面の整備をいうのか。具体的な内容はなにか。また、子どもたちにとって大切な保育の内容や質をどのように考えているのか ④市立認定こども園をわざわざ民営化しなければならない明確な理由はあるのか。 ⑤西部認定こども園の民営化を巡って、地元小倉地区では住民の代表や保護者の皆さんを中心に「方向性検討委員会」を組織し、1次・2次 ^に わたって地元の意向をまとめて市に報告しているが、これらの報告を市長はどのように受け止めているか。 ⑥市立認定こども園の民営化はやめ、直営を続けて行くことこそ市の役割であると考えますが、市長はどのように考え取り組もうとしているか。			

提出順	2	発言順	2	令和 3 年 11 月 12 日 (午前)・午後 8 時 45 分受領
-----	---	-----	---	--

(3 枚中 No. 3)

令和 3 年 11 月 12 日

安曇野市議会議員 平林 明 様

安曇野市議会議員 井出 勝正

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 3 年安曇野市議会 12 月定例会		
発言の方法	<input checked="" type="checkbox"/> 一問一答 <input type="checkbox"/> 一括質問一括答弁	質問時間	分
答弁を求める者	<input checked="" type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 副市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 他 ()		
	担当部長 <input checked="" type="checkbox"/> 総務部 <input type="checkbox"/> 政策部 <input type="checkbox"/> 財政部 <input type="checkbox"/> 市民生活部 <input type="checkbox"/> 福祉部 <input type="checkbox"/> 保健医療部 <input type="checkbox"/> 農林部 <input type="checkbox"/> 商工観光部 <input type="checkbox"/> 都市建設部 <input type="checkbox"/> 上下水道部 <input type="checkbox"/> 教育部 <input type="checkbox"/> 他 ()		
質問事項	市長選挙・市議会議員選挙及び国政選挙の投票率について		

質問の要旨 (具体的に記載してください)

- 3 国民主権の大切な権利は参政権であり、選挙権の行使と考える、そこで今回の市長・市議会議員選挙及び国政選挙の投票率について伺う。
- ①市長は今回の市長・市議会議員選挙及び国政選挙の投票率が 60% を切ったことと投票率アップのためにはどのような取り組みが必要だと考えているか。
- ②これまで投票率アップのために提案されてきた大型店などに期日前投票所を開設することなどは検討されたか。また、立会演説会の開催、各投票所の投票率を積極的に広報車で広報し、防災無線や FM ラジオでの呼びかけはできないか。さらに、選挙管理委員会の高校訪問も懇談やお願いだけでなく、実際に選挙権を持った高校生に対し選挙管理委員会として主権者教育に取り組んだらどうか。
- ③筑北村や松本市で始められた“移動期日前投票車”の導入を行ったらどうか。高校生の投票機会を確保し移動手段がない高齢者のために市内を巡回することで、大切な一票の行使につなげることができるのではないか。
- ④移動手段の確保が困難な高齢者や障がい者のために公用車による送迎や郵送投票の簡便化を国に求めることはできないか。また、以前提案されていた投票場のバリアフリーを早急に実施すべきではないか。
- ⑤投票立会人などの拘束時間は長いですが、交代要員の確保や勤務時間の短縮、その補償などはどのように工夫されているのか。